



浮金つつじ児童園 秋をさがしに

プールに水遊びなど、夏の遊びを満喫した子供たち。爽やかな風に秋の気配を感じる頃になり、みんなが散歩に出掛けました。久しぶりの散歩なので、年長さんは年少さんと手をつなぎ、目的地のお寺まで「もつとこつち歩くんだよ」とお世話をしながら歩いていきました。途中、近所の方に会うと「こんにちは」と元気にあいさつ。お寺に着いてちよつとひと休みしておやつを一口。歩いた後のおやつは、格別でした。

帰り道、道端にあるコスモスの花を見て「きれい」「かわいい！」と自分たちの背丈ほどもある花に囲ま

れ、会話がはずむ子供たち。とてもすてきな表情でした。また子供たちの手に収まらないぐらい大きな「ねこじゃらし」を取ってはむにゅむにゅと動かすたびにびっくりしたり喜んだり、くすぐつたいとはにかんだり…。

散歩を通して、季節を見つけて感じるだけでなく、安全な道路の歩き方、横断の仕方、近所の方とのふれあいを経験しています。車に乗っていても経験できない、見過ごしてしまう足元の小さな草花など、子供たちが、これから季節季節の自然を肌で感じ、どんなものを見つけてくれるか楽しみです。



ふ る さ と 小 野 町 会 ふれあい通信



武政 美江子

たけまさ・みえこ

- 横町出身
- 埼玉県支部

すてきな故郷

私は、昨年の4月に東京から埼玉へ引っ越しました。今は、孫たちに囲まれてにぎやかな毎日を過ごしています。故郷へは2時間半で行けますので、実家へ突然帰るときもあります。

先日、実家に帰りお墓参りに行った時、私の亡くなった叔父と一緒に学校へ通ったという91歳の方に会いました。この方に話を聞くと、愛知県に住んでいる92歳の叔母の名前も覚えていてくれました。元気で笑顔の素敵なおじいちゃまでした。故郷では、こんなうれしいすてきな出会いがあります。

また夏まつりでは、商工会

青年部の皆さんがこまちレンジャーとして頑張っていました。さらに、おのまち小町アイスバーガーの歌に合わせて子供たちが楽しそうに踊って、ご当地グルメの宣伝をしていました。私は、帰省すると孫たちと一緒にアイスバーガーを食べます。ご当地グルメは、とってもおいしいです。ほかに、小町夢太鼓の演奏もあり、その中には同級生の姿がありました。元気で頑張っているのを見てうれしくなりました。

毎年夏に同級生の集まりがあります。同級生が集まると、笑いが絶えず、私は元気をもらって帰ってきます。そんな皆さんの素晴らしさに感謝し、今後も、故郷を応援したいと思います。